

「第37回 千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議」

(令和3年7月30日開催)

【知事の指示事項等】

改めて、各部局の皆様には、コロナ対応に御協力をいただいていることに感謝申し上げます。

本県の感染状況について、直近7日平均の新規感染者数は約486人となっており、前の週と比較すると1.78、78%の増加となっています。

本日については過去最多の753人となりました。爆発的な増加のスピードであり、最大限の危機感を持っております。

直近7日間合計の10万人当たり、新規感染者数は約54.3人。

医療圏で見ると、東京都に近い圏域の方が高い水準にありますけれども、他の圏域でも上昇をしています。

病床稼働率については、全体としては昨日の時点において48.5%、重症者用病床の稼働率は26.7%で、人工呼吸器や酸素投与が必要とされるなど、入院治療が必須となる中等症以上の患者の増加により、確保病床の稼働率が上昇しています。

多くが国の指標のステージ4相当で、救急医療、一般医療への影響が高まり、必要な医療を提供できなくなるおそれが高まっています。

こうした状況を踏まえ、昨日、埼玉県、神奈川県と連携して、国に対して緊急事態宣言の発令を要請し、本日、国の対策本部会議において、本県を含む、4府県に緊急事態宣言が発令されました。

これを受けて、本日は、本県の緊急事態措置等について協議をいたします。

千葉市、船橋市、柏市、市長会及び町村会の皆様方におかれましては、御多忙のところ御出席をいただき感謝を申し上げます。

○ 緊急事態措置について

8月2日から31日までの間、緊急事態措置に係る県から要請を行うことといたします。

○ 緊急事態宣言の発令に伴う県の主な取組等について

宣言の実効性を担保するなどのためにも、県としてこれらに取り組むことといたします。

○ 病床確保計画におけるフェーズについて

7月29日から県内全域でフェーズ3へ移行しておりますが、今後、対象区域などを含め、本部長の判断でフェーズ4に移行することといたします。

○ ワクチン接種について

引き続き、ワクチン接種が円滑に進むよう、取り組んでください。

この緊急事態宣言に関しては、飲食店における酒類提供の禁止が、一番大きい措置でありますけれども、大きく措置が強化されるというわけではないので、その一つ一つの措置の実効性を高めていくということと、いかに県民の皆さん方に、危機感を持って、一人一人の行動変容を重ねていけるかが重要だと思っています。

県としても全力を尽くしますが、住民に近い市町村の皆様方が、それぞれ県と連携をして、取り組んでいただくことを、心からお願いを申し上げたいと思っております。

本日は緊急事態宣言下における要請などについて決定をいたしました。

各部局庁においては、本日決定した内容について、県民、事業者の皆様、関係団体、市町村等へ速やかにしっかりと周知を行ってください。

なお、この場を借りて、先日、本県職員が営業時間短縮を要請している時間以降において、飲酒を伴う会食を行ったことが判明し、県民の皆様へ謝罪をしたところです。

率先垂範すべき職員が、要請に反するような行動をとることはあってはなりません。

各部局庁においては、県民・事業者の皆様への信頼回復につながるよう、改めて職員へ協力要請に基づく行動の厳守を徹底するよう指示します。

我々は、そういう意味で、非常に一人一人が見られているという意識のもとで、その職員及び家族のためにも、一人一人、この期間、しっかり大事に行動して欲しいということをぜひお伝えいただきたいと思っております。